



ミ ー タ ス
m e e t u s 山科-醍醐
「みんなで創るまちPLAN」
について

令和7年3月19日

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室



1 まちづくりの方向性



meetus山科-醍醐について

- 昨年度は洛西、今年度は山科・醍醐で、地域協働型の活性化プロジェクトを開始。
- 地域の魅力やポテンシャルを最大限生かし、あらゆる世代がワクワクするような山科・醍醐を、地域の皆さまとともに目指している。



これまでの経過

- 令和6年4月 meetus山科-醍醐推進本部の立ち上げ
- 令和6年6月～ 市民対話会議など、様々な場で御意見を頂く
- 令和6年7月～ 意見募集の開始：1500件を超える御意見（令和7年2月末時点）
- 令和6年11月 中間とりまとめの発表
- 令和7年3月 「みんなで創るまちPLAN」発表（本日）

1 まちづくりの方向性

meet us 山科-醍醐で目指すまちづくり

- 子どもの可能性が、どんどん伸びるまちに。
- 地縁のきずな、志縁のきずなが重なり合って、みんなが主役のまちに。
- 夢を実現に導く地域住民や事業者の皆さまと、行政がコラボレーション。
- **meet usを出発点に、まちを変える、まちが変わる。**

まちづくりを進めるうえで大事にする視点

新しい公共空間

- 公的資産の徹底活用によるエリア全体の価値の向上
- 開かれた場所における、多様な方々の交ざり合い、多様な世代の居場所づくり
- 民間の投資を誘発するための公共投資

子育てしやすいまち

- 子育て環境の充実
- 暮らしを支える住まい、交通の充実
- 子どもたちの可能性を広げる文化・教育のまちづくり

多様な主体との共創

- 住民、事業者、大学などの皆さまと共に創る
- 民間アイデアの積極的活用
- 市役所の内外の垣根を越える

まちの将来像とまちづくりのイメージ



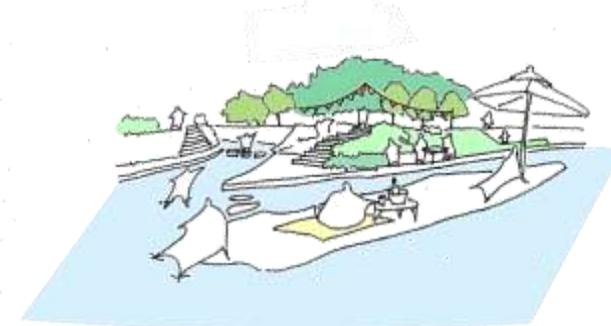
時代に合わせて変化するまち
～未来につながるまちの拠点～



まち全体で子どもを育むまち
～多様な世代がゆるやかにつながる～



住まいと暮らしが満たされるまち
～ヒューマンスケールで生活しやすい～



歴史・文化を次世代に繋ぐまち
～地域の歴史・文化・自然を実感できる～

多様な人々が住み、学び、つながることのできる

文化・教育のまち“山科・醍醐”



2 まちづくりの具体策



1 山科駅周辺を人々が行き交う玄関口へ！

- 賑わいを創出し、利便性を向上させるため、山科駅周辺の土地の有効活用を検討。
- J R 山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
- J R 西日本と連携し、山科駅を中心に山科らしさを取り入れたデザインを検討
- 山科駅周辺をはじめに、山科・醍醐、東山界わい、宇治などへの周遊観光を推進。

2 ラクトに遊びと学びの拠点を設置！

- 元ラクト健康・文化館（ラクトB 5階・6階）へ、**山科図書館の移転・機能充実**を検討。

また、京都市**東部地域初**となる

大型の子どもの屋内遊び場の併設など、あらゆる世代の居場所づくりに向け検討！

Point!



3 栂辻駅～東野公園一帯を憩い・文化の集積ゾーンへ！

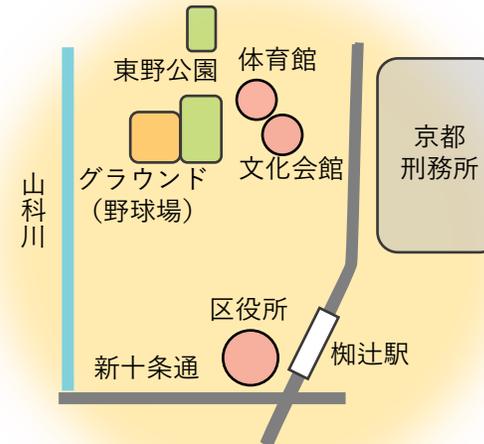
～人々が集い、学び、活動できる居心地の良い場づくり～

<みんなで創るみんなの居場所：東野公園一帯>

- 子どもが安心して遊べる空間を目指し、
東野公園の遊具を充実、野球場を遊び場などにも開放！
- 地域の御意見も伺いながら、**多様な活動が集まる魅力的な公園**に！
- 地域体育館、文化会館における親子の居場所づくりや、施設と公園の連携も検討。

<栂辻駅周辺の活性化>

- 栂辻駅周辺の活性化に向け、将来的な山科区役所の再整備の検討に着手。
- 京都刑務所敷地の有効活用についても国へ粘り強く要望し、栂辻駅～東野公園一帯の魅力を向上させ山科盆地の要のエリアへ。



4 醍醐駅周辺を多世代の居場所へ！

<みんなで創るみんなの居場所：パセオ・ダイゴロー一帯>

- パセオ・ダイゴロー、折戸公園など醍醐駅周辺の**公共空間**を親子が過ごせる**快適な居場所**に。
- 醍醐支所など公共施設の将来的な再編も視野に入れ、多世代が集い、つながり、交ざり合う場所へ。

参考) 醍醐駅周辺における居場所づくりの取組例

○ 居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meet us LABO！」

- ・パセオ・ダイゴロー西館2階アトリウムに期間限定で芝生広場を設置。施設に入居する図書館、テナントのほか、大学や地域団体など多様な主体とともに、居心地の良い公共空間づくりの社会実験を実施。(令和6年12月5日～8日、延べ約900人が来場)
- ・地域の団体等からも「自分たちのイベントでも芝生を活用したい」「自店舗でも同様のイベントをしたい」等の声があり、広がりを見せている。

○ 醍醐ゆめコレクション × 未来へつなぐ架け橋プロジェクト

- ・醍醐地域の活性化と子育て環境の向上を目指し、産学公の協働により、子どもと子育て世帯を応援するイベント。(令和7年2月22日)
- ・子ども達が自分の夢や社会の目標を発表し、みんなで応援する「ゆめプレゼンテーション」をはじめ、企業と連携した親子ファッションショー、地域の市民活動団体等によるマルシェの出店など、親子で楽しめる多彩な企画を実施。

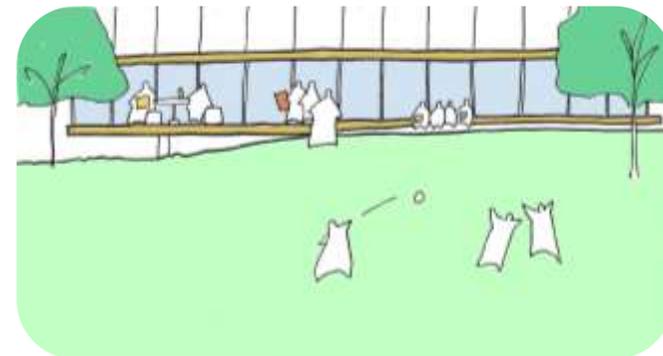
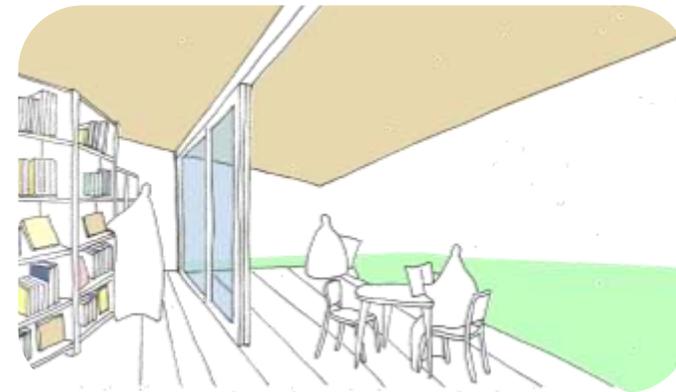


5 東部クリーンセンター跡地を学び・交流・憩いの場へ！

～公民連携により大規模公有地が文化・教育のまちの拠点に生まれ変わる～

- 子どもから大人までが学び、交流することができるコミュニティスペースや子どもの居場所・遊び場などを備えた「**新しい複合図書館**」と、人々が集い、憩いの場となる芝生広場のある「**大規模な緑地**」の一体的な整備等を検討！

Point!



In Progress! 進行中のプロジェクト

★新しい図書館構想に向けた検討！

～つながる。LIB×LAB (リブ・ラボ) プロジェクト～

単に本を借りるだけに留まらない、例えば、カフェのような交流の場や、子どもたちが声を出して遊べる空間、ビジネスミーティングが行える場、地域の特色を生かした個性あふれる図書館など、今日の図書館に求められているニーズや、必要な機能を把握し、山科・醍醐地域の図書館を含む、京都市における新しい図書館構想の策定に繋げる新規事業。(令和7年度実施)



6 ワクワクが溢れ、夢中になれる、学びの場を充実！

- 各中学校ブロックで、就学前から小中学校9年間を通して、**科学・文化・芸術**など**教科横断的**な多彩で**豊かな学び**を地域社会との連携・協働によって推進。

<栄桜小中学校（令和7年4月開校）のきめ細かな学び支援>

- ・ 「共創」の理念の下、小・中学生が共に学ぶ環境を活かした異学年交流や特別活動、魅力ある授業や幅広い社会体験活動等を展開し、豊かなコミュニケーション力や人間力を育む教育を推進。
- ・ 東部クリーンセンター跡地の新たなまちづくりをはじめ、地域社会の多彩な教育資源を活かし、子どもたちの好奇心を高め、主体的、協働的に探究する力やチャレンジ精神を育む教育を推進。



7 子どもの居場所や体験機会の充実

<子どもの居場所づくり>

- 子どもの居場所づくりを推進。
地域ぐるみで子どもを応援し、
子供たちが学び・成長する場の充実へ。

(例) - 山科区役所の庁舎を活用した中高生年代の活動場所
“ゆうすぺーす やましな”の設置
- “醍醐みらいユースセンター”で青少年の活動の場づくり



<子どもの体験機会>

- 地域・企業・大学等と連携し、子どもの体験機会を充実。
全ての子どもが多様な能力を伸ばすことができるまちへ。

(例) - 地域の小学生を対象とした3Dプリンタ体験教室など、
「特色ある学習・体験プログラム創出事業」の実施



8 住まいの選択肢の充実

- 子育て世帯の既存住宅購入を後押しするなど、民間市場のマンション、戸建て住宅の供給・流通を促進。
 - 京都安心すまい応援金（令和6～7年度）
 - 幹線道路沿道の土地所有者への情報発信
- 石田駅周辺のまちづくりを視野に入れた複数団地の一体的な団地再生の検討に着手。
- 市営住宅の空き住戸の多様な活用
 - 若者・子育て世帯向けの活用「こと×こと」
 - 市内8大学と連携した住戸リニューアル
 - 医療、介護、子育て、交通等に従事するエッセンシャルワーカー向けの活用
 - 若手芸術家の居住用・アトリエとしての活用



In Progress! 進行中のプロジェクト

★まちを彩る芸術家たち

～御陵に芸術家等の居住施設が誕生～

御陵の旧大学留学生寮がリニューアル。
クリエイティビティによって未来を創る
国内外のアーティストたちの居住・交流拠点へ。
(民間事業者による整備・運営)
(予定：令和7年度中に整備)

★市営住宅が若手芸術家の活動拠点に！

京都市内を拠点とし、市内外で芸術活動を展開している
または活動する予定のある若手芸術家の方々に、
市営住宅の空き住戸を提供する取組をスタート！
住まいやアトリエとして活用していただくとともに、
地域イベント活動に参画いただき、地域コミュニティの活性化へ。
(醍醐中山市営住宅において、令和7年3月入居予定)

9 持続可能な交通

- 京阪バスと地下鉄・市バスが協力し、もっと便利で利用したくなる交通ネットワークを目指します！
- 都市計画道路の着実な整備
- 公共交通を補完するシェアサイクルポートの主要な駅・施設への設置を促進
- 地下鉄駅における賑わいの創出や利便性の向上





3 まちづくりの進め方



3 まちづくりの進め方

多様な主体との共創

- 住民や事業者、大学の皆さまなど、地域で活躍される**多様な主体と共に取り組む。**

(例) - 地域主体の柔軟な管理運営による公園の魅力向上
 - 事業者が設置した私設図書館を地域の学生などに開放
 - 大学と連携した子どもの実験講座や地域コミュニティの活性化
 - 行政によるまちづくり活動のサポート

- 区・支所と局等がウェルビーイングなまちづくりに向けて協働！
「地域コミュニティHub」の設置。

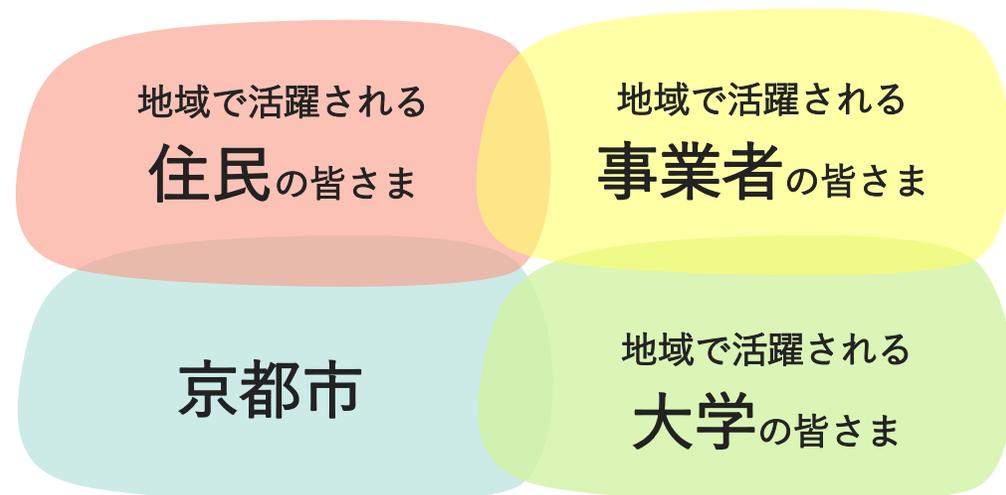
★京都市地域コミュニティHub（区Hubと市Hubの総称）

〈区Hub〉

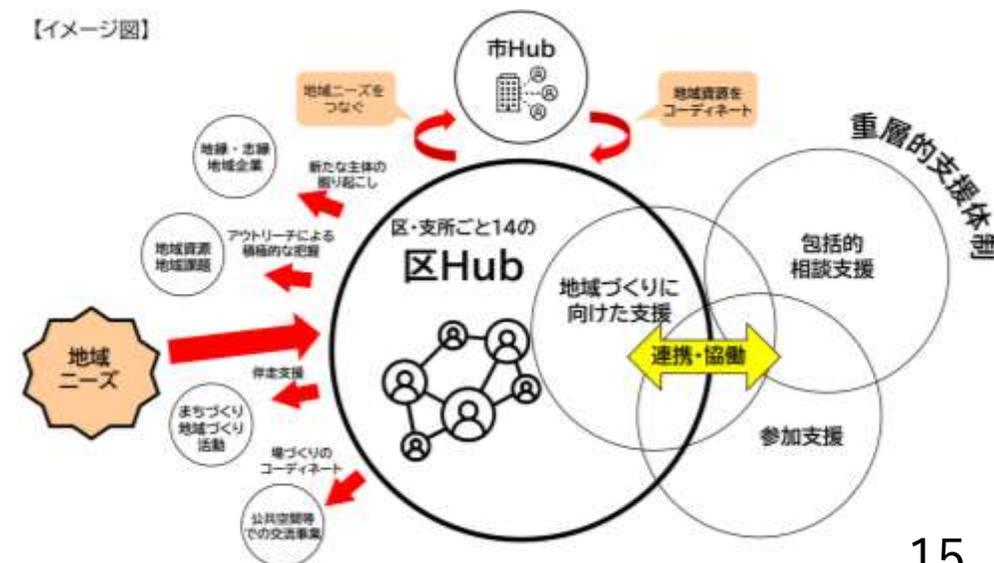
- ・全ての区・支所に設置
- ・地域と多様な主体を結びつける
- ・地域ニーズや新たな主体を積極的に掘り起こし⇒市Hubとも連携・協働

〈市Hub〉

- ・京都市に設置
- ・区Hubの取組（地域と多様な主体の結びつきの創出）の支援
- ・区Hubが把握した地域ニーズ等を基に、政策を磨き上げ



【イメージ図】



ロードマップ





ご清聴ありがとうございました。

本件に関する問い合わせ先：

京都市都市計画局まち再生・創造推進室

電話：075-222-3503